KORN CHATIKAVANIJ

- **Minister of Finance Thailand (2008 – 2011)**
- **Finance Minister of the Year 2010**

Topics

- Asia
- Economics
- Finance
- Government
- Investment

コーン・チャティカヴァニ氏は、1964年10月15日にタイのバンコクで生まれ、ビジネス界と政治界の両方で著名な人物です。

英国で教育を受けた元投資銀行家であるコーン氏は、与党民主党の副党首であり、JPモルガンの代表を退任した後、2005年にバンコクで国会議員に初当選した。コーン氏の政治キャリアは、アピシット・ウェーチャチーワ首相政権下で2008年から2011年までタイ政府で財務大臣を務めたときに頂点に達した。財務大臣として、コーン氏は世界金融危機の真っ只中、経済課題に対処する経済政策の舵取りにおいて重要な役割を果たした。

国内の政情不安が続く中、コーン首相は612億ドルを超える一連の強力な財政刺激策を打ち出し、インフラ整備プロジェクトへの長期政府支出を増やすことで、タイ経済を最悪の状況から安全に導いた。

コーン氏は社会的不平等と貧困に取り組む政策に注力した。2010年4月、同氏はタイ内閣で土地建物税（財産税）に関する法案を可決させた。これは均衡予算達成の第一歩として国の税制を改革する計画の一環である。

コーン氏は2009年のASEAN財務大臣会議の議長を務め、通貨フローの不足を解消するための地域外貨準備プールであるチェンマイ・イニシアティブ・マルチ化（CMIM）の創設に貢献した。

2010年1月、コーン氏はファイナンシャル タイムズの「ザ バンカー」誌により、世界およびアジア太平洋地域における「2010 年最優秀財務大臣」に選出されました。同誌は、タイの大臣が「経済停滞のさなか、タイで財務大臣の職に就いた際の財務管理能力」を称賛しました。また、ASEAN における金融および経済協力の促進と強化への貢献も評価されました。世界でこの賞を受賞したタイ人はコーン氏だけです。

コーン氏は政治家を引退した後も、公の場での議論や政策討論に積極的に関わり、経済や政治問題に関するさまざまな取り組みや議論に自身の洞察を提供しています。

コーン氏はオックスフォード大学で政治学、哲学、経済学を学びました。現在は妻、息子、娘とともにタイのバンコクに住んでおり、27 匹の犬、30 匹の猫、25 羽の鶏などとともに過ごしています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988